

# 第69回日本生物工学会大会 (2017)

**会期** 2017年(平成29年)9月11日(月)～14日(木)  
**会場** <一般講演(特別口頭発表A・特別口頭発表B・ポスター発表)・シンポジウム・ランチョンセミナー・イブニングセッション> 早稲田大学 西早稲田キャンパス(〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1)  
 <授賞式・受賞講演> 早稲田大学 大隈記念講堂(〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104)  
 <懇親会> リーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール  
 (〒169-8613 東京都新宿区戸塚町1-104-19 TEL. 03-5285-8962)  
 <展示> 早稲田大学 西早稲田キャンパス63号館 1階  
 <若手会総会・交流会> 早稲田大学 西早稲田キャンパス56号館 理工カフェテリア(地下1階)

大会ホームページ <http://www.sbj.or.jp/2017/>

## 主なスケジュール

講演申込み・要旨受付期間 4月10日(月)～5月16日(火) 正午  
 参加登録締切日 7月14日(金) 17:00  
 講演要旨集発行日 8月8日(火) 予定

	9月11日(月)	9月12日(火)	9月13日(水)	9月14日(木)
午前		シンポジウム 特別口頭発表A・B	シンポジウム 特別口頭発表A・B	シンポジウム 特別口頭発表A・B
昼		ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー
午後		展示	展示	展示
	授賞式・受賞講演	ポスター発表	ポスター発表	ポスター発表
	公開シンポジウム	受賞講演 シンポジウム	受賞講演 シンポジウム	
夜	懇親会	若手会総会・交流会	イブニングセッション	

## 参加費

	大会参加費		懇親会費	
	予約	当日	予約	当日
正会員	10,000円	12,000円	10,000円	12,000円
学生会員	6,000円	8,000円	5,000円	6,000円
非会員	14,000円	16,000円	12,000円	14,000円

(消費税を含む。ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集代を含む。)

**参加申込** 大会HPの参加申込画面(<http://www.sbj.or.jp/2017/registration/>)にて登録をお願いします。お支払いは①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込(手数料自己負担)が選択できます。

**懇親会** 2017年9月11日(月) リーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール  
 予定開催時間 18:00～20:00

**ランチョンセミナー** 2017年9月12日(火)・13日(水)・14日(木)の昼休憩時を利用して開催します。詳細および参加申込みは後日大会HPに掲載します。

**展示** 2017年9月12日(火)～14日(木)

**大会中託児について** 早稲田大学西早稲田キャンパス内にある託児所の一時預かりを利用可能です(有料託児)。大会実行委員会では利用者に対し、利用料の一部を補助いたします(300円/時間)。必要な方は、事前に下記事務局までメールで問合せをお願い致します。

**各種会議** 大会期間中に会議を開催予定の方は、規模に応じて会議室を無料で確保いたしますので下記までお問い合わせください。ただし、会場に限りがありますことをご了承ください。

<申込締切日> 5月31日(水)

<問合せ先> E-mail: [sbj.2017adm@gmail.com](mailto:sbj.2017adm@gmail.com)

**大会実行委員会事務局** 〒162-0056 新宿区若松町2-2 早稲田大学先端生命医科学センター  
 生命医科学科 竹山研究室内 日本生物工学会2017年度大会実行委員会  
 <問合せ先> 実行委員会事務局 早稲田大学 竹山 春子  
 E-mail: [sbj.2017adm@gmail.com](mailto:sbj.2017adm@gmail.com)

# シンポジウム課題およびオーガナイザー

演者などの詳細は後日大会HPに掲載しますのでご覧ください。

## 生物工学の未来を展望する

1. **集え！バイオインフォマティクスを利活用する生物工学若手研究者**  
堀之内貴明（理研）・兒島孝明（名大）・蟹江 慧（名大）
2. **微生物は電気を作る，使う，盗む．その能力，上手に使いませんか？**  
若井 暁（神戸大）
3. **健康とモノづくりへの腸内細菌活用の最前線**  
松山彰収（ダイセル）・石井正治（東大）・高木 忍（ノボザイムズ）・安枝 寿（味の素）
4. **合成生物の時代におけるロバストな物質生産と生物学的封じ込め**  
廣田隆一（広島大）・松浦友亮（阪大）
5. **生物工学若手研究者の集いシンポジウム 一博士後期課程学生口頭発表コンペティション一**  
原田和生（阪大）・今中洋行（岡山大）・中島一紀（北大）・青木 航（京大）・戸井田力（産総研）
6. **タンパク質の構造情報に基づく酵素探索と可溶性発現**  
浅野泰久（富山県大，JST ERATO）
7. **生命システムビッグデータと情報解析技術の融合による生物工学の新展開**  
竹山春子（早稲田大）・油谷幸代（産総研）・富永大介（産総研）
8. **Japan-Korea Joint Symposium “Development of bio-device based on cell engineering and nano- and micro-biotechnology for medical application” 《国際シンポジウム》**  
朴 龍洙（静岡大）・民谷栄一（阪大）
9. **培養・計測技術の最前線【本部企画】**  
安原貴臣（アサヒグループホールディングス）
10. **微生物の「声」が聴きたくて… 単細胞生物のコミュニケーションスキル**  
渡辺大輔（奈良先端大）・八代田陽子（理研）
11. **設計生物学による組み合わせ：人工細胞から組織デバイスまで**  
木賀大介（早稲田大）・青木 航（京大）
12. **発酵醸造微生物育種の新発想アプローチ**  
丸山潤一（東大 醸造微生物学（キッコーマン） 寄付講座）
13. **国際展開する日本の生物工学 ～海外事業化研究の実例から～**  
本田孝祐（阪大）・西川正洋（グリコ栄養食品）・廣岡青央（京都市産業技術研究所）
14. **生合成再設計の深化で挑む複雑骨格機能分子の創出**  
濱野吉十（福井県大）・阿部郁朗（東大）
15. **“Smart cell industry” a new trend in bioeconomy 《国際シンポジウム》**  
村中俊哉（阪大）・Jian-Jiang Zhong（上海交通大）
16. **細菌からヒトにおける多彩な抗菌ペプチド：その作用機序，生体防御機能などを探る**  
園元謙二（九大）・田口精一（北大）
17. **醸造技術～もの造りの原点と将来【本部企画】**  
山田 修（酒類総研）
18. **脳機能活性化や健康長寿の鍵となる機能性食品素材・農産物**  
藤井 力（酒類総研）・水沼正樹（広島大）
19. **医薬品・化成品開発のためのインビトロ細胞培養技術開発の新展開**  
杉浦慎治（産総研）・清水一憲（名大）・藤田聡史（産総研）
20. **未培養微生物（微生物ダークマター）の培養，解析，利用に関する研究開発の最前線と展望**  
青柳秀紀（筑波大）・中尾洋一（早稲田大）・木村信忠（産総研）・青井謙輝（広島大）
21. **醗酵生産技術の温故知新～その歩みと新展開**  
鈴木市郎（横浜国大）
22. **地球の未来資源に貢献する生物工学【本部企画】**  
今井泰彦（キッコーマン）
23. **動物・臨床現場から学ぶ成育医療研究 ～検査から診断・治療への応用～**  
宮本義孝（国立成育医療研究センター，東工大）・折原芳波（国立成育医療研究センター，早稲田大）・乾 雅史（国立成育医療研究センター）
24. **若手研究者が切り拓く，1細胞解析技術の最先端**  
細川正人（早稲田大）・山口哲志（東大）・青木 航（京大）

## 講演申込み・要旨受付

### 講演申込み・要旨受付期間

2017年4月10日（月）～5月16日（火）正午（締切厳守）

**申込み資格** 一般講演（ポスター発表）の発表者は2017年会費既納の本会正会員または学生会員に限ります（1人1演題のみ）。講演申込みには発表者の会員番号が必須となり、会員番号がない場合には登録できません。事前に必ず入会手続きをお願いします。会員番号は入会登録と会費の入金確認ができ次第お知らせしますが、1週間程度かかりますので早めの手続きをお願いします。入会はHP「入会案内」<http://www.sbj.or.jp/join/>よりできます。なお、会員番号が不明の場合は、事務局（[info@sbj.or.jp](mailto:info@sbj.or.jp)）にお問い合わせください。

**発表形式** 本年度の一般講演は特別口頭発表A（3分のショートプレゼンテーション）+ポスター発表のハイブリッド形式で行います。ただし、大会トピックスに選定された演題は特別口頭発表B（発表15分+討論10分）+ポスター発表となります。特別口頭発表A・Bの発表時間、特別口頭発表A・Bの要項、ポスター掲示時間、ポスター説明時間、ポスターサイズなどについては演題確定後、あらためて大会HPおよび本誌会告にて通知致します。

**受付期間** 2017年4月10日（月）～5月16日（火）正午まで。

講演申込みと要旨登録は同時に締め切ります。締め切り後は、新規申込み、要旨を含む内容修正はできません。終了前はアクセスが集中し申し込みできない場合がありますので、早めの申込みをお願いします。

## 申込み・要旨登録方法

以下の手順に従ってお申し込みください。本会大会は講演申し込み時点で講演要旨の登録が必要です。

- ① まず、＜参加申込＞画面で参加申し込みを行ってください。折り返し「参加申込番号（ID:例E0001）」と「パスワード」が送付されます。
- ② 次に、＜一般講演申込＞画面で、「参加申込番号（ID）」と「パスワード」でログインし、下記の注意事項を参考に講演要旨の登録をしてください。
- ③ 要旨の登録が完了すると、画面に「受付番号」が表示されます。受付番号は必ず記録、保存をお願いします。トラブル発生時の問合せに必要となります。なお、講演申込み・要旨の登録システムに関して不明な点は＜株式会社ダイナコム（[sbj2017@dynacom.co.jp](mailto:sbj2017@dynacom.co.jp)）＞にお問い合わせください。

**要旨入力画面での諸注意** ※入力の際には画面の注意事項をよくお読みください。

- 文字数** タイトルは、全角100文字（半角200文字）、著者名および所属略称は全角140文字（半角280文字）、要旨本文は全角770文字（半角1540文字）以内に収めてください（スペース含む）。日本語で発表する場合は、タイトル、著者名、所属略称の英語表記が必要です。入力フォームの表示に従って文字数をご確認ください。
- 所属略称** 英文・和文ともに紛らわしくない限り短い省略形とし、1) 大学院→院、2) 大学院しかない場合は院も省略（例：奈良先端大・バイオ）、3) センター→セ、4) 研究所→研、5) 市立、府立、県立の「立」は削除、6) 企業の場合、（株）は不要、7) Graduate School of Biotechnology→Grad. Sch. Biotechnol.、8) 通称がある場合は使用（例：ICBiotech.）。
- 分類コード** 第1、第2希望ともに選択してください。どうしても第2希望で該当するものがない場合には、第1希望と同じものを選択してください。
- キーワード** キーワード欄の横ボタンで一覧表が表示されますので選択してください。一覧表にない場合は、手で入力ください。途中で空欄を作らないように上から順番に英語で、1つは必須で4つまで可能です。
- 大会トピックス公開の希望** 本会では、年次大会を優れた研究成果や産学官の会員の貴重なシーズの公開の場と位置づけ、将来性や実用化が期待される講演発表についてマスコミなどの報道により研究成果やシーズを広く公開していく方針です。シーズなど公開の希望、取材対応の可否、アピール点をご申告ください。「大会トピックス公開の希望」でYesに付けられた発表から、実行委員会において30題程度のトピックスを選定し、全国TLO、バイオビジネスシーズに関心のある団体などに公表する予定です。また、**本年度は大会トピックスに選定された演題に対して、ショートプレゼンテーション（特別口頭発表A）の代わりに15分間の口頭発表（特別口頭発表B）を行っていただきます。**大会トピックスに選定された演題に対しては以下の対応をいただくことになります。
  - ・本会大会前に実施する記者発表会における研究内容の公開
  - ・大会実行委員の選定による「トピックス集」への原稿作成

- ・新聞社などから問合せがある場合は、記者の取材対応
- ・特別口頭発表Bでの口頭発表

■備考（通信欄） 発表者が20人を超える場合や氏名の漢字など、印刷時の希望事項などをお書きください。文字数は全角200文字以内でお願いします。なお、最終的には大会実行委員会の判断で、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

## 分類コード

技 術 分 野		対 象	
分 野	第1希望, 第2希望の選択項目		
遺伝学, 分子生物学 および遺伝子工学	1 分類, 系統, 遺伝学 2 遺伝子工学	原核微生物 真核微生物	システムバイオロジー ナノバイオテクノロジー
酵素学, タンパク質工学 および酵素工学	3 酵素学, 酵素工学 4 タンパク質工学 5 抗体工学	酵母 糸状菌 アーキア	マイクロアレイ ゲノミクス プロテオミクス
代謝生理学・発酵生産	6 発酵生理学, 発酵工学 7 代謝工学 8 オミクス解析	特殊環境微生物 光合成微生物 藻類	メタボロミクス ケミカルバイオロジー バイオイメージング
醸造・食品工学	9 醸造学, 醸造工学 10 食品科学, 食品工学	植物細胞 動物細胞	PCR 分子育種
環境バイオテクノロジー	11 環境浄化, 修復, 保全技術 12 環境工学, 廃水処理技術 13 バイオマス, 資源, エネルギー工学	植物 動物 有機酸 乳酸 脂質	情報伝達 培養制御 固定化 分離, 精製
生物化学工学	14 生物化学工学 15 培養工学 16 バイオプロセス	糖, 糖鎖 核酸, ゲノム プラスミド, ファージ	組織培養 組織, 器官 医薬, 医薬品
植物バイオテクノロジー	17 植物細胞工学, 組織培養, 育種工学	RNA, RNAi 生理活性物質	食品 免疫
動物バイオテクノロジー	18 生体医用工学 19 セル&ティッシュエンジニアリング	抗生物質 アミノ酸 ペプチド 生体高分子 タンパク質	生態工学 CO <sub>2</sub> H <sub>2</sub> エタノール
バイオ情報	20 生体情報工学, バイオインフォマティクス 21 システムバイオロジー	抗体 酵素: 糖質関連 酵素: ペプチド・ アミノ酸関連 酵素: 脂質関連 酵素: その他	難分解物質 生分解物質 廃棄物 水 土壌 その他
分析計測化学	22 バイオセンシング, 分析化学 23 センサー, 計測工学		
生体関連化学	24 生合成, 天然物化学 25 有機化学, 高分子化学		
生体分子工学	26 核酸工学 27 ペプチド工学 28 脂質工学 29 糖鎖工学		

## 参加費支払い方法

大会参加費のお支払いは、①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込（手数料自己負担）から選べます。手順は以下の通りです。

- 1) 参加申込画面にて登録を行い、支払い方法を選択してください。会員番号は会誌送付ラベルをご参照ください。
- 2) 参加申込番号とパスワードが記載された確認メールが届きます。
- 3) カード決済とコンビニ決済は、確認メールに記載のURLから決済画面に進み、参加申込番号とパスワードでログインしてください。銀行振込を選択された方は、メールに記載された口座にお振り込みください。

※振込票は送付されません。

※懇親会参加のみ、要旨集のみの申込も参加申込画面にて受け付けます（要旨集の発送は大会終了後となります）。

### 【領収証等について】

※参加章、（懇親会に参加される場合は、懇親会参加章も）および領収書は、参加費の入金確認後、8月8日（火）以降に要旨集に同封でお送りいたします。

※紛失等による領収書の再発行はいたしません。